市民（みんな）のチカラで
チェンジ東京！

7/2
都議選
投票に行こう

かんど
漢人あきこ

元小金井市議会議員
チェンジ東京！ 小金井の会代表 〈内部討議資料〉

いっしょに、チェンジ東京！
エコでピースでフェアな未来へ！

応援します！

宇都宮健児／弁護士
大河原まさこ／元参議院議員
保坂展人／世田谷区長
秋葉忠利／元広島市長
上原公子／元国立市長
纐纈あや／映画監督・市内在住
山田　真／小児科医
井筒高雄／元自衛隊レンジャー隊
三井マリ子／元都議会議員
吉岡　淳／カフェスロー代表

ボランティアを募集しています。

ポスティング、ポスター貼り、あて名書き、運転手、
街頭演説でのニュース配布、電話かけなど
お手伝いいただける方、大歓迎です。

カンパのご協力をお願いします。

ゆうちょ銀行　記号番号：00110-1-635149
口座名：漢人あきこと自治する会

かんど
漢人あきこと自治する会

〒184 -0012
小金井市中町4-17-13 ル・シェ・ソワ 1F
TEL 042-316-5651　FAX 042-316-5851
MAIL ct.koganei2017@gmail.com

kandoakiko.com

かんど漢人あきこのプロフィール

1960　静岡県生まれ
1965　東京へ
1975　都立武蔵村山東高校入学
1980　東京学芸大学入学
障害児の普通学級通学や重度障害者の地域自立生活の介護ボランティア、在日韓国・朝鮮人との交流、小金井地域での市民運動などに参加
1983～1995　本町「どろんこ保育所」で保育者として働く
市内の女性、教育、平和、環境関係のさまざまな活動に参加／教育を考える小金井ネットワーク／女性海外派遣'95　フィンランド、バルト３国／緑小PTA'95副会長／女性フォーラム実行委員（'92～95副委員長・委員長）など
1997～2013　小金井市議を4期16年務める
市民参加と情報公開の制度づくりと運用チェック、市民目線の議会改革に積極的に取り組む

介護ボランティアで沖縄へ

保育所で小金井公園へ

2009年市議選

所属など

小金井市放射能測定器運営連絡協議会／
こがねい女性ネットワーク／
こがねいピースアクション2015／北欧楽会／
緑の党グリーンズジャパン／全国フェミニスト議員連盟／
福島原発震災情報連絡センター／
日本国際ボランティアセンターなど

著書

「内部被ばく」こうすれば防げる！
放射能を21年間測り続けた女性市議からのアドバイス
監修：菅谷昭（長野県松本市長、チェルノブイリ原発事故後5年半ベラルーシで医療活動）
発行：2012年2月10日　文藝春秋 刊

市民（みんな）のチカラで チェンジ東京！

漢人（かんど）あきこ 5つのチェンジ

チェンジ1 旧態依然の都議会 ▶ **市民に開かれた議会へ**
委員会もインターネット中継／市民の意見表明の機会／
議会基本条例／議員報酬2割削減を1年だけで終わらせない／
海外視察の中止／議員公用車の廃止／女性議員を増やそう／

チェンジ2 都庁は伏魔殿！ ▶ **とことん「見える化」**
情報公開・市民参加の推進／
予算編成の透明化でムダ削減／女性管理職を大幅アップ

チェンジ3 広がる貧困、格差、暮らしの不安 ▶ **福祉を都政のど真ん中に**
待機児童ゼロ・給食無償化／給付型奨学金の拡充／
地域で暮らせる介護サービス

チェンジ4 開発優先の都市計画 ▶ **生活・環境優先のコンパクトシティへ**
歩いて暮らせるまちづくり／里山的景観・都市農業を守る／
空き家・空き店舗の有効活用

チェンジ5 強まる不寛容 ▶ **人権、多様性が響きあう社会へ**
みんな違ってみんないい／
性的マイノリティなどの差別を禁止／多文化共生の国際都市へ

緊急提言

1. 食の安全と安心を脅かす
   豊洲移転は中止、築地再整備で ～豊洲決定プロセスの解明
2. “はけ”と野川を壊す都市計画道路はいらない

さらにブラッシュアップしていきます。ご意見や感想をお寄せください。

小金井と都政をつなぐ

市民に向き合う都政・都議会を

小金井の大切な自然環境を脅かす「はけと野川をこわす都市計画道路」の動きも、台所に直結する「築地・豊洲移転問題」も、これまで都議からの発信を見た記憶がありません。小金井の課題や市民とちゃんと向き合う都議がいたら、疎遠だった都政がもっと身近になります。教育や福祉、オリンピックなど、大切な課題は多いのに注目度の低かった都政に、一気にスポットライトを当てた小池知事には感謝しています。この間の改革や議会への姿勢も賛同できます。

都政のチェックは議員の仕事

でも、小池知事の都民ファーストの会は都議選で過半数を占めようとしています。知事のイエスマンばかりでは、議会と行政の緊張感はなくなり、議会のチェック機能は劣化し、多様な意見は無視され、都政の新たなブラックボックス化が危惧されます。そもそも自民党に籍を置き、憲法改正を掲げる日本会議の重鎮でもあった小池知事のめざす東京の姿が、私の望む未来と重なるとは思えません。

小金井から都議会へ

37年前に貫井北町の学芸大学に入学して以来、小金井で、学び、暮らし、保育所で働き、子育てし、さまざまな活動をしてきました。「環境と人権と平和が重んじられ、だれもが生きいきと暮らせる世の中に」を掲げた4期 16 年の議員活動で、特に力を入れて取り組んだ議会改革や市民参加は、いまの都政に必須の課題です。小金井での経験と実績をもとに「5つのチェンジ」と「2つの緊急提言」の実現をめざします。

漢人（かんど）あきこ